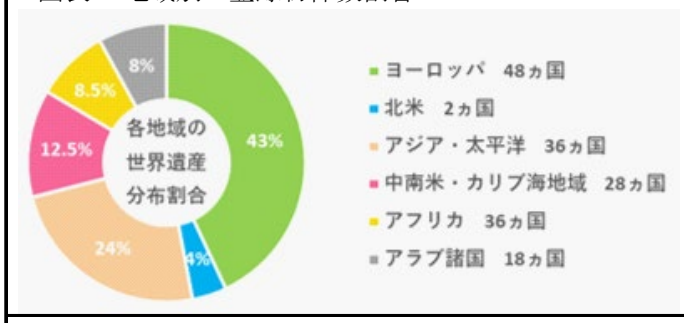
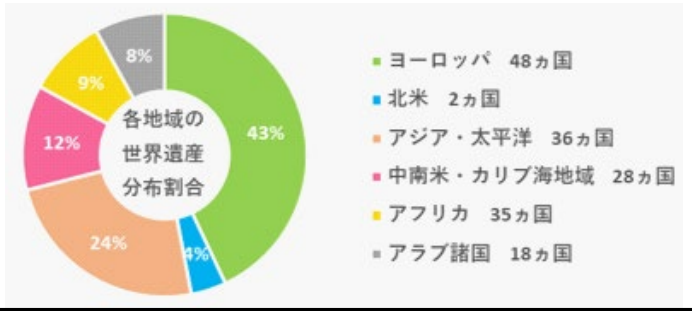
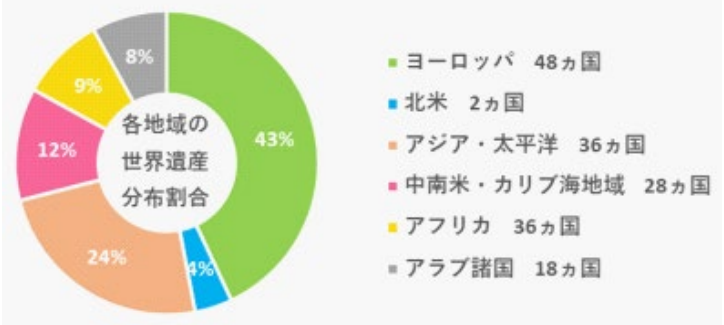
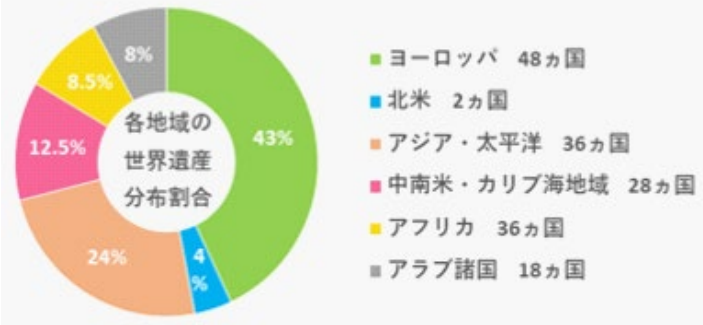
【テキストの修正】きほんを学ぶ世界遺産100〈第4版〉世界遺産検定3級公式テキスト

＊ 下の表の「HP掲載日」が、書籍の奥付にある増刷日より前のものは、修正が反映されています。

修正後		修正前	HP掲載日
◆ P.002 – 本書の使い方　1行目			
本書は、2024年5月時点の全世界遺産1,199件のうち	←	本書は、2023年3月時点の全世界遺産1,157件のうち	2024年5月27日
◆ P.002 – 本書の使い方　1行目			
本書は、2024年9月時点の全世界遺産1,223件のうち	←	本書は、2024年5月時点の全世界遺産1,199件のうち	2024年9月30日
◆ P.003 – 世界遺産とは　1行目			
2024年5月時点で、世界には1,199件の世界遺産が存在します。	←	2023年3月時点で、世界には1,157件の世界遺産が存在します。	2024年5月27日
◆ P.003 – 世界遺産とは　1行目			
2024年9月時点で、世界には1,223件の世界遺産が存在します。	←	2024年5月時点で、世界には1,199件の世界遺産が存在します。	2024年9月30日
◆ P.012 – 世界遺産とは　2段落6行目			
2024年5月時点で、1,199件が世界遺産リストに記載されている。	←	2023年3月時点で、1,157件が世界遺産リストに記載されている。	2024年5月27日
◆ P.012 – 世界遺産とは　2段落6行目			
2024年9月時点で、1,223件が世界遺産リストに記載されている。	←	2024年5月時点で、1,199件が世界遺産リストに記載されている。	2024年9月30日
◆ P.012 – 世界遺産条約　3行目			
2023年5月時点で、195の国と地域が加盟する、世界最大規模の国際条約である。	←	2023年3月時点で、194の国と地域が加盟する、世界最大規模の国際条約である。	2023年6月1日
◆ P.012 – 世界遺産条約　3行目			
2024年5月時点で、195の国と地域が加盟する、世界最大規模の国際条約である。	←	2023年5月時点で、195の国と地域が加盟する、世界最大規模の国際条約である。	2024年5月27日
◆ P.012 – 世界遺産条約　3行目			
2024年9月時点で、196の国と地域が加盟する、世界最大規模の国際条約である。	←	2024年5月時点で、195の国と地域が加盟する、世界最大規模の国際条約である。	2024年9月30日
◆ P.014 – 世界遺産の申請と登録　欄外			
アメリカ合衆国：パレスチナ国のユネスコ加盟に反対して2018年末に再びユネスコを脱退したが、2023年7月に復帰した。	←	アメリカ合衆国：パレスチナ国のユネスコ加盟に反対して2018年末に再びユネスコを脱退した。	2024年5月27日
◆ P.020 – 世界遺産と日本　3段落2行目			
2024年5月時点で、25件が世界遺産リストに記載されている。	←	2023年3月時点で、25件が世界遺産リストに記載されている。	2024年5月27日
◆ P.020 – 世界遺産と日本　3段落2行目			
2024年9月時点で、26件が世界遺産リストに記載されている。	←	2024年5月時点で、25件が世界遺産リストに記載されている。	2024年9月30日
◆ P.021 – 無形文化遺産／世界の記憶　1段落4行目・2段落2行目			
・1段落4行目 2024年5月時点で、日本からは「能楽」「歌舞伎」…（中略）日本のものも含めて611件がリストに記載されている。 ・2段落2行目 日本からは2024年5月時点で、7件が登録されている。	←	・1段落4行目 2023年3月時点で、日本からは「能楽」「歌舞伎」…（中略）日本のものも含めて567件がリストに記載されている。 ・2段落2行目 日本からは2023年3月時点で、7件が登録されている。	2024年5月27日

◆ P.022 – グラフと数字でみる世界遺産　欄外			
＊文中の数値はすべて2023年5月時点。	←	＊文中の数値はすべて2023年3月時点。	2023年6月1日
◆ P.022 – グラフと数字でみる世界遺産　欄外			
＊文中の数値はすべて2024年5月時点。	←	＊文中の数値はすべて2023年5月時点。	2024年5月27日
◆ P.022 – グラフと数字でみる世界遺産　欄外			
＊文中の数値はすべて2024年9月時点。	←	＊文中の数値はすべて2024年5月時点。	2024年9月30日
◆ P.022 – 世界遺産条約　3行目			
現在では195の国と地域が締結している。	←	現在では194の国と地域が締結している。	2023年6月1日
◆ P.022 – 世界遺産条約　3行目			
現在では196の国と地域が締結している。	←	現在では195の国と地域が締結している。	2024年9月30日
◆ P.022 – 世界遺産の内訳　5行目			
締約国のうち、モナコなど28ヵ国（*1）には登録物件がない。	←	締約国のうち、モナコなど27ヵ国には登録物件がない。	2023年6月1日
◆ P.022 – 世界遺産の内訳			
世界遺産には現在1,199件が登録されている。内訳としては文化遺産が933件と最も多く、全体の8割弱を占めている。自然遺産は227件で、文化遺産と自然遺産双方の価値を備えた複合遺産の数は極端に少なく39件にとどまる。また世界遺産に登録された遺産をもつのは168ヵ国である。締約国のうち、モナコなど27ヵ国(*2)には登録物件がない。 ・図表2　世界遺産の内訳 文化遺産　933件 自然遺産　227件 複合遺産　39件 合計　1,199件 ・図表3　地域別の登録物件数割合 	←	世界遺産には現在1,157件が登録されている。内訳としては文化遺産が900件と最も多く、全体の8割弱を占めている。自然遺産は218件で、文化遺産と自然遺産双方の価値を備えた複合遺産の数は極端に少なく39件にとどまる。また世界遺産に登録された遺産をもつのは167ヵ国である。締約国のうち、モナコなど28ヵ国には登録物件がない。 ・図表2　世界遺産の内訳 文化遺産　900件 自然遺産　218件 複合遺産　39件 合計　1,157件 ・図表3　地域別の登録物件数割合 	2024年5月27日
◆ P.022 – 世界遺産の内訳　図表4			
世界遺産には現在1,223件が登録されている。内訳としては文化遺産が952件と最も多く、全体の8割弱を占めている。自然遺産は231件で、文化遺産と自然遺産双方の価値を備えた複合遺産の数は極端に少なく40件にとどまる。また世界遺産に登録された遺産をもつのは168ヵ国である。締約国のうち、モナコなど28ヵ国(*3)には登録物件がない。 ・図表2　世界遺産の内訳 文化遺産　952件 自然遺産　231件 複合遺産　40件 合計　1,223件 ・図表3　地域別の登録物件数割合 	←	世界遺産には現在1,199件が登録されている。内訳としては文化遺産が933件と最も多く、全体の8割弱を占めている。自然遺産は227件で、文化遺産と自然遺産双方の価値を備えた複合遺産の数は極端に少なく39件にとどまる。また世界遺産に登録された遺産をもつのは168ヵ国である。締約国のうち、モナコなど27ヵ国には登録物件がない。 ・図表2　世界遺産の内訳 文化遺産　933件 自然遺産　227件 複合遺産　39件 合計　1,199件 ・図表3　地域別の登録物件数割合 	2024年9月30日

<table>
<tr><td>◆ P.022 – 世界遺産の内訳　図表4 地域別の世界遺産の数</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>

	文化遺産	自然遺産	複合遺産	合　計
アフリカ	56	42	5	103
アラブ諸国	84	6	3	93
アジア・太平洋	205	72	12	*289
ヨーロッパ	463	46	9	*518
北　米	22	23	2	47
中南米・カリブ海地域	103	38	8	149
合　計	933	227	39	1,199

</td><td>←</td><td>

	文化遺産	自然遺産	複合遺産	合　計
アフリカ	54	39	5	98
アラブ諸国	82	5	3	90
アジア・太平洋	195	70	12	*277
ヨーロッパ	449	44	9	*502
北　米	20	22	2	44
中南米・カリブ海地域	100	38	8	146
合　計	900	218	39	1,157

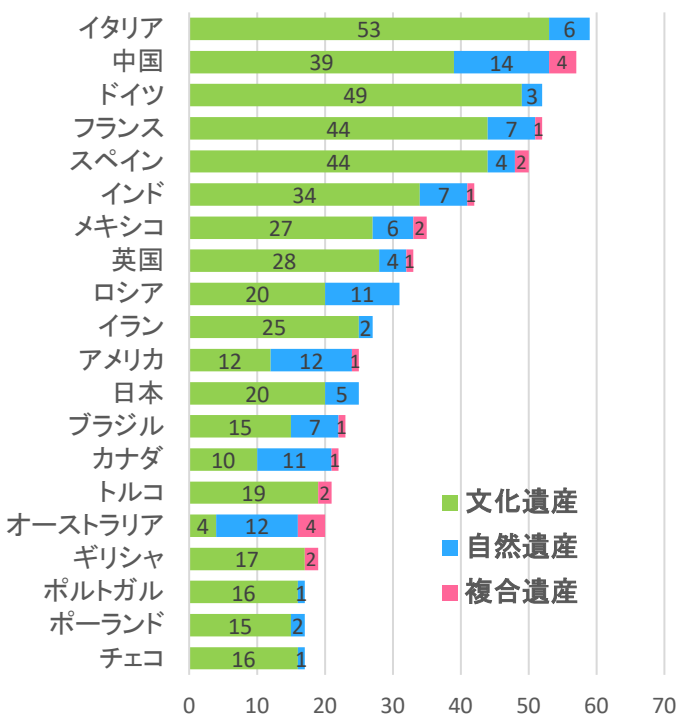
</td><td>2024年5月27日</td></tr>
<tr><td>◆ P.022 – 世界遺産の内訳　図表4 地域別の世界遺産の数</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>

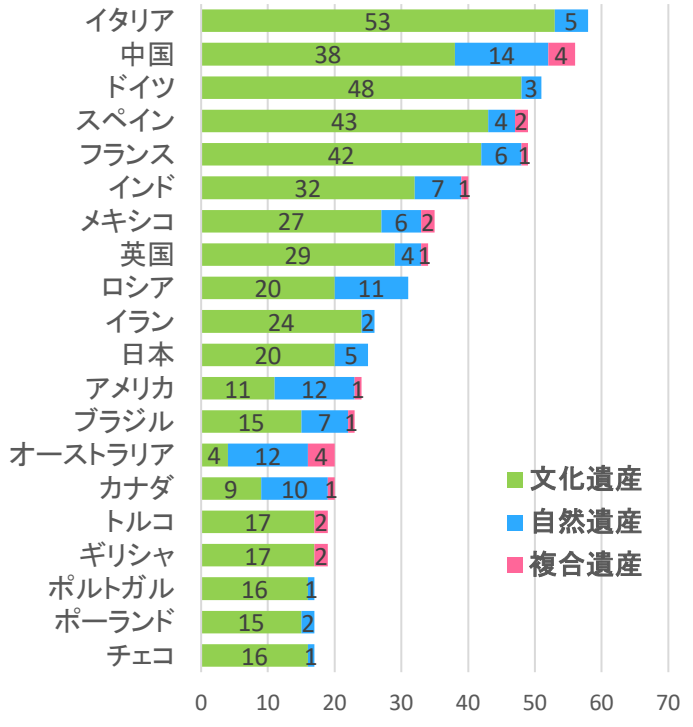
	文化遺産	自然遺産	複合遺産	合　計
アフリカ	61	42	5	108
アラブ諸国	87	6	3	96
アジア・太平洋	211	73	12	*296
ヨーロッパ	468	48	10	*526
北　米	22	23	2	47
中南米・カリブ海地域	103	39	8	150
合　計	952	231	40	1,223

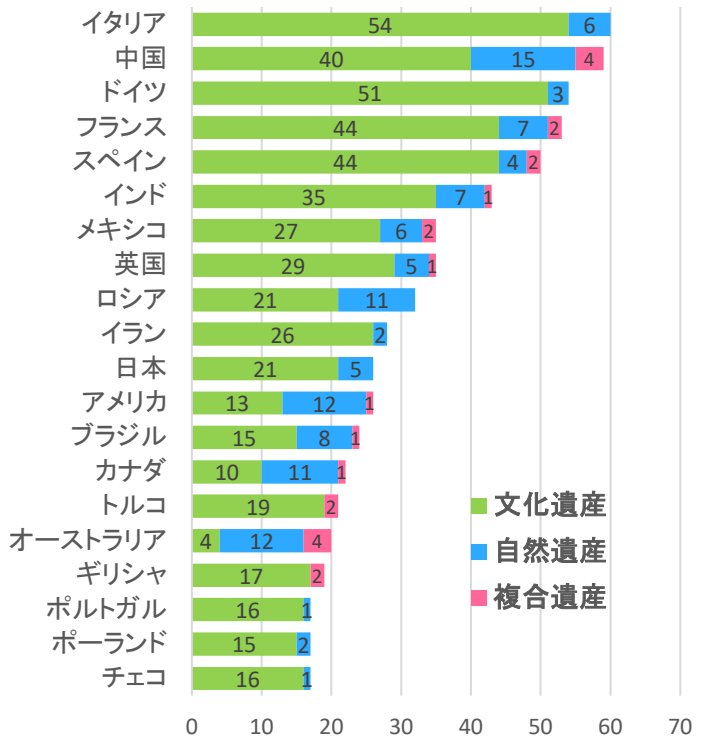
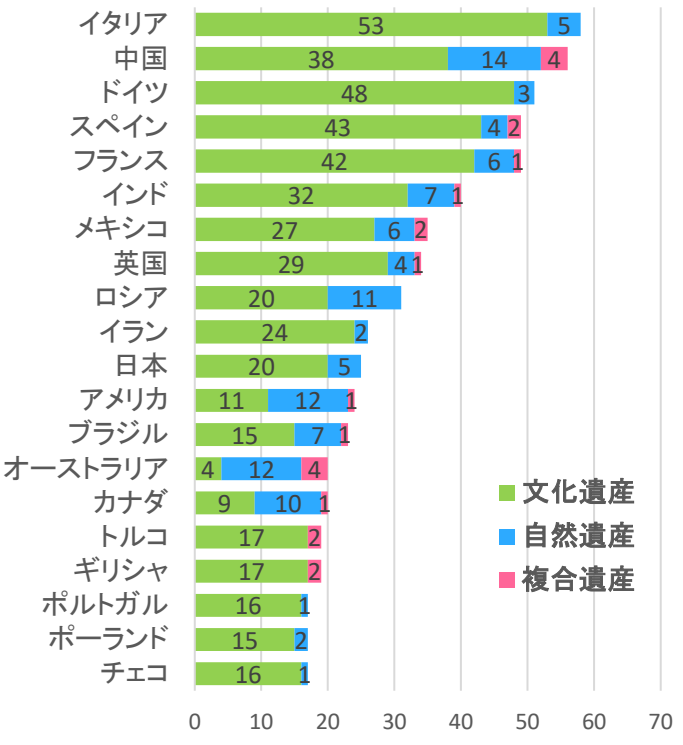
</td><td>←</td><td>

	文化遺産	自然遺産	複合遺産	合　計
アフリカ	56	42	5	103
アラブ諸国	84	6	3	93
アジア・太平洋	205	72	12	*289
ヨーロッパ	463	46	9	*518
北　米	22	23	2	47
中南米・カリブ海地域	103	38	8	149
合　計	933	227	39	1,199

</td><td>2024年9月30日</td></tr>
<tr><td>◆ P.023 – 国別の登録件数とその内訳　2～3行目，図表6 世界遺産登録数ベスト20</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>国別の登録遺産数が最も多いのはイタリアで、59件である。2位は中国で57件、3位はドイツ、フランスで、ヨーロッパの国々が上位を占める。日本は25件が登録されており、全体の11位となっている。

・図表6　世界遺産登録数ベスト20
 
</td><td>←</td><td>国別の登録遺産数が最も多いのはイタリアで、58件である。2位は中国で56件、3位以下はドイツ、スペイン、フランスと続き、ヨーロッパの国々が上位を占める。日本は25件が登録されており、全体の11位となっている。

・図表6　世界遺産登録数ベスト20
 
</td><td>2024年5月27日</td></tr>
</table>

◆ P.023 – 国別の登録件数とその内訳　2～3行目，図表6 世界遺産登録数ベスト20			
国別の登録遺産数が最も多いのはイタリアで、60件である。2位は中国で59件、3位はドイツ54件、4位はフランス53件と、ヨーロッパの国々が上位を占める。日本は26件が登録されており、全体の11位となっている。 ・図表6　世界遺産登録数ベスト20 	←	国別の登録遺産数が最も多いのはイタリアで、59件である。2位は中国で57件、3位はドイツ、フランスで、ヨーロッパの国々が上位を占める。日本は25件が登録されており、全体の11位となっている。 ・図表6　世界遺産登録数ベスト20 	2024年9月30日
◆ P.024 – 世界遺産の登録基準　2段落2行目			
日本の文化遺産21件の遺産のうち、	←	日本の文化遺産20件の遺産のうち、	2024年5月27日
◆ P.031 –『白神山地』 注釈「特別天然記念物」			
2024年5月時点で、天然記念物1,038件のうち75件が指定されている。	←	2023年3月時点で、天然記念物1,038件のうち75件が指定されている。	2024年5月27日
◆ P.042 –『富士山―信仰の対象と芸術の源泉』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←		2024年5月27日
◆ P.044 –『白川郷・五箇山の合掌造り集落』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←		2024年5月27日
◆ P.046 –『古都京都の文化財』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←		2024年5月27日
◆ P.048 –『古都奈良の文化財』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←		2024年5月27日
◆ P.050 –『法隆寺地域の仏教建造物群』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←		2024年5月27日
◆ P.054 –『百舌鳥・古市古墳群』登録年、動画マーク			
・登録年　2019年／2023年範囲変更 ・動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←	・登録年　2019年	2024年5月27日
◆ P.058 –『石見銀山遺跡とその文化的景観』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←		2024年9月30日

◆ P.062 – 『広島平和記念碑（原爆ドーム）』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←		2024年9月30日
◆ P.066 – 『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←		2024年9月30日
◆ P.071 – 『屋久島』 注釈「生物圏保存地域」2行目			
日本では10ヵ所が指定されている（2024年5月時点）。	←	日本では10ヵ所が指定されている（2023年3月時点）。	2024年5月27日
◆ P.072 – 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島　2段落・2行目			
（略）かつては大陸と共通の生物が生息・生育していた。島嶼化の過程で隔離された生物の中には、近隣地域で同種や近縁種が絶滅した後も生き残った種（遺存固有種）や、それぞれの島でさらに種分化が進んだ種（新固有種）が生まれた。特に海を容易に越えられない陸生生物や植物に固有種の事例が多く、独特で豊かな生物多様性を誇る。	←	（略）かつては大陸と共通の生物が生息・生育していた。島嶼内に隔離されたことで、大陸と共通の祖先種をもつ生物が周辺地域で絶滅した後も、独自の進化を続けて残った例（遺存固有種）や、隔離後さらに種分化し新しい固有種が生まれた例（新固有種）がみられ、独特で豊かな生物多様性を誇る。特に海を容易に越えられない陸生生物や植物に固有種の事例が多くみられる。	2023年5月8日
◆ P.076 – 日本の暫定リスト　1段落4行目、2段落目			
・1段落4行目 2024年5月時点で、5件の遺産が日本の暫定リストに記載されている。 ・2段落目 2023年の世界遺産登録に向けて、「佐渡島の金山」は2022年2月に推薦書を提出したが、内容に不備があるとして、ICOMOSに推薦書が送られなかった。2023年1月に推薦書を修正して再提出し、2024年以降の登録を目指している。「彦根城」及び「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」は、2026年以降の登録に向けて準備を進めている（2024年5月時点）。特に「彦根城」は、2021年の世界遺産委員会で新たに導入が決定された「プレリミナリー・アセスメント（事前評価）」制度を用いて推薦される。	←	・1段落4行目 2023年3月時点で、5件の遺産が日本の暫定リストに記載されている。 ・2段落目 2023年に世界遺産登録に向けて、「佐渡島の金山」は2022年2月に推薦書を提出したが、内容に不備があるとしてICOMOSに推薦書が送られなかった。2023年1月に推薦書を修正して再提出し、2024年以降の登録を目指している。「彦根城」及び「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」は、当初2024年の登録をめざしていたが、「佐渡島の金山」が推薦書の再提出を余儀なくされたため、スケジュールを1年先送りにした。両遺産ともに2025年登録に向けて準備を進めており、文化庁に推薦書の素案を提出した。1年に1件の推薦枠を争う見通しである。	2024年5月27日
◆ P.076 – 日本の暫定リスト　1段落4行目、2段落目			
・1段落4行目 2024年9月時点で、4件の遺産が日本の暫定リストに記載されている。 ・2段落目 2010年に暫定リストに記載された「佐渡島の金山」は、2024年7月の世界遺産委員会で登録された。奈良県の「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」は、名称を「飛鳥・藤原の宮都」に変更し、2026年の登録を目指している（2024年9月時点）。「彦根城」は、2021年の世界遺産委員会で新たに導入が決定された「プレリミナリー・アセスメント（事前評価）」制度を用いて、2027年以降の登録を目指している。	←	・1段落4行目 2024年5月時点で、5件の遺産が日本の暫定リストに記載されている。 ・2段落目 2023年の世界遺産登録に向けて、「佐渡島の金山」は2022年2月に推薦書を提出したが、内容に不備があるとして、ICOMOSに推薦書が送られなかった。2023年1月に推薦書を修正して再提出し、2024年以降の登録を目指している。「彦根城」及び「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」は、2026年以降の登録に向けて準備を進めている（2024年5月時点）。特に「彦根城」は、2021年の世界遺産委員会で新たに導入が決定された「プレリミナリー・アセスメント（事前評価）」制度を用いて推薦される。	2024年9月30日
◆ P.078 – 日本の暫定リスト 「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」名称			
「飛鳥・藤原の宮都」に名称変更	←		2024年9月30日
◆ P.090 –『ローマの歴史地区と教皇領、サン・パオロ・フォーリ・レ・ムーラ聖堂』登録年			
登録年　1980年／1990年範囲拡大、2015年、2023年範囲変更	←	登録年　1980年／1990年範囲拡大、2015年範囲変更	2024年5月27日
◆ P.112 –『パリのセーヌ河岸』登録年			
登録年　1991年／2024年範囲変更	←	登録年　1991年	2024年9月30日

◆ P.120 – 『フィレンツェの歴史地区』登録年			
登録年　1982年／2015年、2021年、2023年範囲変更	←	登録年　1982年／2015年、2021年範囲変更	2024年5月27日
◆ P.126 – マチュ・ピチュ　2段落・下から2行目			
周囲の山々には、絶滅の危機に瀕するメガネグマや、ペルーの国鳥のアンデスイワドリが生息している。	←	周囲の山々には、絶滅の危機に瀕するアンデスイワドリや、珍獣のメガネグマが生息している。	2023年3月27日
◆ P.128 – 『ラパ・ニュイ国立公園』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←		2024年9月30日
◆ P.140 – 『ウェストミンスター宮殿、ウェストミンスター・アビーとセント・マーガレット教会』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルはこちら	←		2024年5月27日
◆ P.154 – 世界遺産リストから削除された遺産　2行目			
2024年5月時点で3つの遺産が削除されている。	←	2023年3月時点で3つの遺産が削除されている。	2024年5月27日
◆ P.155 – 危機遺産リスト			
2024年5月時点	←	2023年3月時点	2024年5月27日
◆ P.155 – 危機遺産リスト			
2024年9月時点	←	2024年5月時点	2024年9月30日
◆ P.155 – 危機遺産リスト　下から5行目			
危機遺産リストから削除	←	ニョコロ・コバ国立公園（セネガル共和国）	2024年9月30日
◆ P.155 – 危機遺産リスト　下から2行目			
危機遺産リストから削除	←	カスビのブガンダ王国の王墓（ウガンダ共和国）	2024年5月27日
◆ P.157 – 危機遺産リスト　追加			
『キーウ：聖ソフィア聖堂と関連修道院群、キーウ・ペチェルーシク大修道院』を危機遺産リストに記載 遺産名：キーウ：聖ソフィア聖堂と関連修道院群、キーウ・ペチェルーシク大修道院 国名：ウクライナ 登録年：1990年　危機遺産登録年：2023年 危機の主な要因：戦争により危機にさらされているため。	←		2024年5月27日
◆ P.157 – 危機遺産リスト　追加			
『リヴィウ歴史地区』を危機遺産リストに記載 遺産名：リヴィウ歴史地区 国名：ウクライナ 登録年：1998年　危機遺産登録年：2023年 危機の主な要因：戦争により危機にさらされているため。	←		2024年5月27日
◆ P.157 – 危機遺産リスト　追加			
『聖ヒラリオン修道院／テル・ウンム・アメル』を危機遺産リストに記載 遺産名：聖ヒラリオン修道院／テル・ウンム・アメル 国名：パレスチナ国 登録年：2024年　危機遺産登録年：2024年 危機の主な要因：紛争により危機にさらされているため。	←		2024年9月30日

◆ P.171 －『イグアス国立公園』動画マーク			
動画マーク追加　★公式YouTubeチャンネルは こちら	←		2024年9月30日
◆ P.178 －『四川省のジャイアントパンダ保護区群』 生物にリンク「絶滅危惧種とレッドリスト」2行目			
2024年5月時点で157,190種以上が掲載されている。	←	2023年3月時点で150,300種以上が掲載されている。	2024年5月27日
		最終更新日	2024年9月30日

(*1) 2023年5月にツバルが世界遺産条約を締約したことに伴い、締約国のうち遺産をもたない国は28ヵ国となった
(*2) 2023年9月の世界遺産委員会でルワンダ共和国に世界遺産が誕生したことに伴い、締約国のうち遺産をもたない国は27ヵ国となった
(*3) 2024年7月にナウル共和国が世界遺産条約を締約したことに伴い、締約国のうち遺産をもたない国は28ヵ国となった